

1. 件名：「東海第二発電所の地震等に係る新基準適合性審査に関する事業者ヒアリング(67)」

2. 日時：平成29年4月17日（月）13時30分～15時35分

3. 場所：原子力規制庁7階耐震会議室

4. 出席者

原子力規制庁：大浅田安全規制調整官、竹内安全審査官、三井安全審査官、
反町安全審査官、中村安全審査官、佐藤（秀）安全審査官、
永井安全審査官、岩崎係員、西来技術研究調査官

日本原子力発電：執行役員 他8名

5. 要旨

①日本原子力発電から平成26年5月20日に申請のあった東海第二発電所の設置変更許可申請に係る、敷地の地質・地質構造及び火山影響評価に対するコメント回答について説明があった。

②説明内容に対し、以下のとおり指摘した。

〔敷地の地質・地質構造〕

- ・ 審査会合指摘事項の回答のうち、敷地内に将来活動する可能性のある断層等の有無の評価に関連した、鍵層の連続性に関する説明はキーワードを示すなど、資料記載内容を充実すること。

〔火山影響評価〕

- ・ 追加拡充調査をした敷地近傍（東海駅付近）の露頭に関する図面について、現地調査で説明のあった谷地形であることがわかりやすいように示すこと。
- ・ 降下火砕物シミュレーションの位置付け及び解析における噴出量を前回審査会合以降見直した理由を資料に明確に記載すること。

- ・ 降下火砕物シミュレーションによる再現解析結果については、既往文献等による等層厚線との整合性を示すこと。
- ・ 赤城鹿沼テフラと同規模の降下火砕物の層厚分布との比較で示した各テフラについては、それぞれの噴出量も記載すること。

③日本原子力発電から、本日の指摘等について了解した旨の回答があった。

6. 提出資料

- ・ 東海第二発電所 地震等に係る新基準適合性審査に関するコメントリスト
- ・ 東海第二発電所 敷地の地質・地質構造について（コメント回答）
- ・ 東海第二発電所 敷地の地質・地質構造について（補足説明資料）
- ・ 東海第二発電所 敷地の地質・地質構造について（ボーリングコア写真・地質柱状図集）
- ・ 東海第二発電所 火山影響評価について（コメント回答）